

平成27年6月1日

八名地区のおじいさん、おばあさんへ

戦後70年企画

ふるさと遺産を保存する会  
(八名地域自治区活動助成団体)

# 戦争時代の体験談募集

原稿でも、取材でもOKです！

終戦から70年の月日が流れようとしています。苦しかった時代を体験され、戦後日本復興の先頭に立たれた方々は、80歳以上のご高齢になられています。「戦争時代の体験を直接語れる人」は年々少なくなり、やがて一人もいなくなります。私たちは、今の平和な時代を満喫していますが、世界では戦禍が絶えませんし、日本が戦争に巻き込まれる不安も増してきています。そのような時だからこそ、学区の方々の戦争時代の体験談を募集することにしました。平和を守るためには、戦争の実態を知り、学ぶことが必要です。それも近くにお住まいの方の体験であれば、戦争の怖さを身近に感じることができます。「戦争時代の体験は思い出したくもない、語りたくもない」という声も聞きます。しかし、戦争の恐ろしさ、悲惨さを語り継ぐことは、次代を担う若い世代や子どもたちが平和を守る力となります。だからこそ、体験談を記録として残し、子どもたちの手の届く距離に置いておきたいのです。どうぞ、勇気を出して語っていただきたいと思います。

戦争体験の募集は、八名小学校が創立50周年記念として平成22年度に行っています。その時は52名の方のご協力があり、平成23年1月に戦争体験記録集「わたしの戦争時代」が発行（全戸配布）されました。発行後に、「話しておけばよかった」「募集したことを知らなかった」との声があったそうです。それから5年近く経ち、今回の募集となりました。

テーマは、できるだけ一つか二つにしぼっていただけるとありがたいです。ご協力いただける方は、裏面の連絡メモ欄に記入し、体験の概略を簡潔にお書きください。詳しいことは、後日連絡させていただきます。

ご協力いただきました内容につきましては、戦争体験の記録として富岡ふるさと会館のホームページ上に公開させていただく予定です。

**提出期限は6月20日（土）**です。富岡ふるさと会館へお届けください。届けられない場合は、電話でご連絡ください。

<連絡先>・富岡ふるさと会館 電話 26-1422  
(9時～16時 月曜日を除く)  
・ふるさと遺産を保存する会 代表 安形 茂樹  
携帯 090-8673-5147

